

進 出 計 画 概 要

- | | |
|-----------|--|
| 1 工 場 名 | 南国興産株式会社 造粒工場 |
| 2 代 表 者 名 | 代表取締役社長 弓削 昭男 |
| 3 工場設置場所 | 宮崎県都城市高城町有水字渕ノ元4472-5、4472-6 |
| 4 工 場 概 要 | 敷地面積 2,774.00㎡
建築面積 1,536.24㎡
延床面積 1,516.24㎡ |
| 5 設備投資額 | 令和7年度 1,073,400千円 |
| 6 新規雇用者数 | 10人
令和7年度 3人
令和8年度 3人
令和9年度 4人 |
| 7 事 業 内 容 | PK肥料の製造 |
| 8 生 産 計 画 | 令和8年度 215,000千円
令和9年度 215,000千円
令和10年度 215,000千円 |
| 9 操 業 計 画 | 着 工 令和7年11月
完 成 令和8年9月
操業開始 令和8年10月 |

会 社 概 要

- 1 企 業 名 南国興産株式会社
- 2 代 表 者 代表取締役社長 弓削 昭男
- 3 本社所在地 宮崎県都城市高城町有水1941
- 4 設立年月日 昭和48年1月17日
- 5 資 本 金 9,000万円
- 6 事 業 内 容 飼料・肥料・動植物油脂・食料品・産業廃棄物処理装置の製造及び販売、
飼料肥料原料・動植物油脂原料の販売、産業廃棄物の収集運搬・処理処分、
農・水産物の生産販売
- 7 従 業 員 数 252人（正社員 226人、パート等 26人）
- 8 売 上 高 令和6年度 127億3,950万円
- 9 沿 革 昭和48年1月 支払資本金1,000万円にて設立
昭和50年9月 飼料用油脂の製造開始
昭和54年4月 連続式フェザーミール製造装置国産1号機導入
昭和55年8月 牛豚皮の塩漬加工を全農から受託し操業開始
昭和61年3月 鶏ふんを燃料とする固形燃料ボイラー設置
昭和61年4月 湿式法による飼料製造装置導入
平成7年9月 肥料第一工場完成
環境保全型畜産確立対策事業を特認団体として着手
平成9年10月 南九州動物油脂タンク利用協同組合設立
平成12年3月 肥料第二工場完成
平成13年10月 宮崎県畜産残渣処理協同組合設立
平成14年3月 超音波汚染処理施設完成、日本初の鶏ふん発電ボイラー完成
平成15年3月 BSEフリー肉骨粉供給施設整備事業による乾式設備完成
平成22年1月 FYC、南国興産グループの純粋持株会社として、
株式会社創循ホールディングスを設立
平成24年3月 第二畜ふん発電ボイラー完成
平成26年4月 株式会社シービーフーズを合併
平成27年4月 有限会社日向ひまわりファームを合併
平成28年8月 有限会社今村ファームを合併
平成30年3月 日本マックランド株式会社の完全子会社化
令和元年11月 福岡魚滓積替保管施設完成
令和2年10月 鶏ライン新設

案内図



詳細図



国土地理院地図を加工して企業立地課が作成